

種別1	種別2	Q	A
ID/PASS		パスワードがわからなくなったが調べたり再発行したりできないか	教職員のパスワードやIDはAu-cisと同じ（AUアカウント）です。管理については手形の図書館情報推進担当が一括で行っております。以下のいずれかへお問合せください。 【図書館情報推進】889-2233
ID/PASS		ログインしようとしたが、正しいアカウント、PWを入力してもログインできない。	小文字入力をしている認識でPASSを入れていたが、オートコレクト機能で英単語の先頭が自動的に大文字になっていたケースがあります。入力しているPASSが正しいかどうかは入力スペースの右側の目のようなマークを押すと●表示が解除されるので、まずはそちらをご確認ください。それでもログインできない場合は、手形の【図書館情報推進】889-2233 までご相談ください。
ID/PASS		複数の講義で利用したいので、権限を発行してほしいがどうしたら良いか	コースは授業科目ごとに開設されるので、複数のコースを兼任される場合は、担当コースごとに管理者登録を行います。コース申請時に管理者としてご申請ください（複数人で管理される場合はコース解説申請画面の備考欄に2人目以降の氏名や所属を記載）
アカウント情報の変更		アカウント名が職員番号になっているが、氏名に変更できないか	全教職員はAUアカウントで一括管理されているため、UserID及びPWの変更はできません。
教材全般	オプション設定	教材ごとに利用するメンバーの登録が必要か	利用するメンバーを、コースメンバー全員とするのであれば不要です。一部の学生のみに限定されたいときにはオプションをご利用ください。
教材全般	オプション設定	アクセス制限で「非表示」にした状態で「日時制限」をかけた場合、公開日になったらアクセス制限は解除されるのか	「日時制限」と「アクセス制限」は別々の扱いになり、「非表示」設定にしている場合は公開日時になっても非表示のままです。日時制限をかけている場合は、アクセス制限を「表示」にしても、公開日時になるまではアクセスできない状態をキープできますので、日時制限設定後はアクセス制限を解除しておいたほうが良いかもしれません。
教材全般	テキスト入力	文字のサイズや色を変更したり、太字にするなどは可能か	問題文のなかにHTMLタグを入力することで可能となります。 例) <u>アンダーラインをひく</u> 太字にする <i>斜体</i> 文字のサイズを指定する あ あ あ あ あ あ あ あ カラー名かRGB値で色を指定する y=x² a₂ = a₀+a₁
教材全般	テキスト入力	テストで数式を利用したいのだが、どのような方法で入力すれば良いか	数式のような複雑な表現をする場合は、LaTeXファイル「取り込みファイル」として指定することで文章をシステム上で表示することができます。（テスト・アンケートでは問題文のみに使えます） 専用のソフトなどをインストールしなくても、 https://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texonweb/ のようなサービスもありますので、ために使用の場合はこちらで作成してみてください。 Texに関する詳しい説明は https://texwiki.texjp.org/ を参照しています。
コース開設		次年度も継続利用したいがコース開設以来はどのタイミングから受付されるのか	時期・年度を問わずいつでも受け付けています。授業開始前からでも教材の登録は可能ですので、次年度の準備に向けてご利用ください。
コース開設		昨年のコースをそのまま使いたいが駄目なのか	毎年同じコースを継続して使用すると、コースメンバーや成績データの累積により管理が困難となりますので、毎年新しいコースを開設する必要があります。
コース開設		コース開設申請という項目が無いが、どこから申請すれば良いか	職員は、初期設定ではコース申請や成績管理などを行う権限は付与されていないので、権限変更の申請をする必要があります。申請は医学部の科目はwebigaku@med.akita-u.ac.jp、手形の科目はkyomu@jimu.akita-u.ac.jpに権限変更希望者と権限変更理由が分かるように申請してください。権限変更作業が完了次第ご連絡します。
コースリスト		他の人の画面には表示されているコースが自分だけ表示されない	そのコースにメンバー登録されていない可能性が高いです。コースへのメンバー登録はそのコースの管理者（教員）が行っていますので、担当教員に確認してみてください。
コースリスト		時間割表のなかに参加する予定のコースが見当たらない	曜日や時限が指定されていないコースは、「時間割表」の中ではなく「運用中のコース」という項目の中に表示されます。時間割表のなかで見当たらない場合は、その下の運用中のコースを確認してください。 また、時間割表と運用中のコースの初期表示は現時点の年度・学期ですので、今年度後期の期間中に次年度前期のコースを見たい場合などは、時間割表の上にある「年度」「学期」を変更してみてください。
出席管理		授業中の出欠をとる機能はあるか	「出席管理」機能をご利用いただけます
資料	資料の登録	動画を取り込みファイルでアップしたが再生されない	使用ブラウザをchromeからIEへ変更したところ再生画面が表示されたことがありますので、動画の再生環境が問題のケースが多いと思われます。上手く再生できない場合はブラウザを変更して試してみてください。
資料	資料の登録	エクセルやPPTを資料としてアップロードする際に、時々体裁がズレて意図した状態で表示されない。	「取り込みファイル」でHTMLやPDFに変換する機能は、100%再現されるものではないので、レイアウトのずれや、一部の画像が表示されないなどの問題が発生することがあります。プレビューで確認し、どうしてもうまくいかない場合は、あらかじめPDF形式で保存したファイルを「取り込み」ファイルとしてアップロードする、学生にダウンロードもさせたい場合は別途「添付資料ファイル」としてオフィス版のデータをアップロードするといった方法を採る方が安全です。
資料	ファイルのアップロード	添付ファイルにせず、取り込みファイル形式のみでアップロードすればダウンロードは完全に防げるのか	ダウンロード用のマークが表示されず、システム上の操作ではダウンロードできないようにはされますが、マウスの右クリックで表示される「保存」「印刷」やキャプチャなどの機能はふせげませんので、完全に防止するということにはなりません。 教材の中にダウンロードすることが好ましくないものが含まれる場合、学生に対する警告文を一部加えるなどの自衛策を行ってください。
資料	オプション設定	コースメンバーとして登録しているのに、資料のメンバー指定で「Error: 指定されたユーザはこのコースに存在しません」と表示された。	上記エラーの表示は、コースに存在しないメンバーを教材オプションでメンバー指定した場合か、「コースメンバー全員を指定」した場合に表示されます。（すでに対象となっているメンバー全員を指定すると、エラーとしてこのメッセージが表示されるようです）なお、コースメンバー全員を対象とする場合は、オプション画面でのメンバー指定は不要です。
資料		章タイトルの変更をしたいが、何度入力して保存をかけてもうまくいかない。	一度「節タイトルに切り替え」をクリックして章タイトルを変更し、「章タイトルに切り替え」をクリックすると章のタイトルへの変更が反映されます。
資料	ファイルのアップロード	PPTのスライドを資料として掲載したが、一部のスライドが見切れてしまう。原因はなにか？また、どのような対応が必要か	使用しているofficeのバージョンがシステムの推奨環境と違うため内部での変換がうまくいかなかった可能性があります。対応としては以下の3つが考えられます。 1. ファイルを保存する際に「office2003形式」で保存してから変換してみる 2. 資料ファイルの変換方法をHTML形式ではなくPDF形式にする 3. PPTファイル自体をPDFに変換してから取り込む

種別1	種別2	Q	A
資料	動画	動画資料が再生されない	WindowsPCで動画が再生できない場合 ・ブラウザは、Internet Explorerをお試しください。Internet Explorerを使っても再生できない場合は、以下のとおり操作。 1. MP4再生プラグインが無効になっている場合 Internet Explorerのインターネットオプションのプログラムタブでアドオン管理ボタンをクリックし、QuickTimeObjectを有効に変更してください。 (プラグインが無効になっている場合には、動画が出る画面の左上にXが表示される) 2. QuickTime がインストールされていない場合 QuickTime をインストールしてください。 3. 上記のいずれにも当たらない場合 他のブラウザ(Firefox、GoogleChrome等)で確認してください。 【推奨ブラウザ】 Firefox 73 / Firefox ESR 68 / Google Chrome 79 / Internet Explorer 11 (Windows 8 ～) / Microsoft Edge / Safari 13 (2020年2月現在) ※ 動作確認テストはWebClassの画面表示が正しいこと、操作が正常にできることを確認しています。動画再生など別途プラグインを必要とするコンテンツの動作を保証するものではありません。 ※ Windows 8 および 8.1 の Internet Explorer 11 で WebClass を利用する場合、デスクトップモードでご利用ください。 (システム発行HP参照 http://www.webclass.jp/a_5.html) ※ それでも視聴できない場合は、プログラムがmedia playerなどWMV動画の再生ソフトと関連付けられているか確認してください。 4. それでも見られない場合 PC固有の問題と思われる。他のPCをご利用ください。 (注) Wifiでは、動作が非常に遅かったり、動かないことがあります。有線LANを使用してください。
資料	動画	動画が再生できたりできなかったりする。再生に時間がかかる場合があり、なかなか再生画面がでてこない。	MP4以外の形式の動画ファイルの場合、WebClassで安定して視聴が出来る動画は100MB～200MB程度の動画ファイルです。動画を取り込む場合は、1ファイル100MB～200MB程度に分割し、必ず、動作確認し安定して動画が再生されることを確認してください。取り込みファイルのサイズが大きい場合、再生までに時間がかかったり、再生中に動画がカクカクしたりと不安定になることがあります。
資料	動画	動画をアップする場合のサイズ上限は？	(1) MP4以外の形式の場合、最大500MBですが、WebClassで安定して視聴が出来る動画は100MB～200MB程度の動画ファイルです。 (2) MP4の場合 2020年3月12日以降、HLS(HTTP Live Streaming)機能を有効としており、この機能によるものです、サイズ上限はありません。 なお、注意点は以下です。 ・アップロードしたファイルをWebClassの画面上からダウンロードすることはできません。オリジナルファイルは先生の手元に保管ください。なお、HLSを使用する教材もエクスポート・インポート、コピーやリンクは可能ですので、教材を流用することはできません。 ・HLS再生が可能なMP4の映像・音声コーデックはH.264/MPEG-4 AVC + AACもしくはMP3の組み合わせです。 HLS無効時は、上記コーデック以外のMP4も取り込み可能ですが、有効後は上記コーデック以外のMP4は取り込むことができなくなります(WMVなどの他の動画形式は可能です)。 そのため、MP4はH.264/MPEG-4 AVC + AACもしくはMP3で作成いただく必要があります。 ・HLSが無効時(2020年3月9日以前)に取り込まれた動画への影響はなく、ストリーミングではなく通常の再生方法となります。 既存のMP4もHLS再生となるわけではなく、新たに取り込まれたMP4がHLS再生となります。
資料		資料の「New」マーク表示はどういった基準で表示されるか	表示設定をONにしており、且つ公開から7日を経過するまでの間か、表示をOFF設定にするまで表示されます。
資料		資料やテストなど、既読にしたり実施済みのものは自動的に「New」マークを消す設定にはできないのか	日時経過かOFFにするまで表示されるため、自動的に消えることはありません。
資料		資料の提示方法で、講義資料と補足資料の重要度や格に差をつけた表示をしたいが、そういった方法があるか	重要度設定などはないので、タイトルなどで【講義資料】【補足資料】などを付けることで対応してください。
資料	動画	取り込みファイルで動画をアップロードしたが、再生がなかなか表示されずかなりの時間がかかる	サイズの大きい動画を「取り込みファイル」としてアップロードした場合、ファイル全体のダウンロードが完了するまで再生開始できないため時間がかかることがあります。なお、
資料	動画	PC実習室で使用した際は動画再生出来たのに、自分のPCを使ったら動画が再生できなくなっていた	動画ファイルをWeb上で再生する場合、使用するPCの環境によっては正常に再生できない場合があります。システム上で映像教材を使用する場合は、利用者の環境をある程度想定したうえでアップロードするファイル形式を選択する必要があります。 例えばWindowsの場合であれば、ブラウザはIEを使用し、ファイルはwmv。(Windows MediaVideo)形式にする、Mac利用者やIE以外のブラウザなども含めるのであれば、flv。(Flash Video)形式で作ると比較的安定して視聴が可能です。なお、スマートフォンやタブレットでの利用も想定している場合は、MP4形式以外は再生できませんので注意が必要です。
成績管理		ペーパーテストの試験結果をWebClassに入力して成績管理をすべWebClass上で完結させたい。システム上で実施していないテストの成績を入力する方法はあるか？	まずは記述式問題かレポート提出問題を1問作成してください。その後、コースメニューの「成績管理」メニューから「レポート/記述式問題の採点」で、先ほど作成したテストを検索条件として選択し、「未提出者を表示」をクリック。成績入力をするため、いちど「一括でブランクレコードを生成」します。ブランクレコードが作成されたら、「回答を表示」をクリックすると、採点画面が表示されるようになります。人数が少なければ、ここで1人ずつ採点を行います。
成績管理		ペーパーテストの成績入力のためのレポート教材を非表示設定で作成したが、なぜか学生全員分の学習履歴が表示される。学生モードで確認したが見えない状態になっているのに、なぜアクセス出来てしまったのか	成績入力用の教材作成時、成績入力のためにいちどブランクレコードを作成します。その際に、ブランクレコードを作成した学生の学習履歴も同時に作成されるようで、実際に学生が教材にアクセスした履歴ではありませんのでご安心ください。
その他	a-net	アネットにログインは出来たが、メニューが何も表示されない	アカウントのもつ権限によっては、メニューが表示されなかったり限定されている場合もあります。詳しくは総合学務課教務担当にご相談ください 【総合学務課教務担当】889-3193
その他	著作権	講義をしている動画の配信や、何らかの教材動画配信、資料のアップロードなどをする際に、こういう内容はいけない、などといった決まりはあるのか。また、そういった判断はどこがしているのか。	公開する教材の内容にもよりますが、たとえば、著作物を取り込んで資料とする場合や、引用の範囲を超えて著作物を使用する場合には著作権法に抵触する可能性もあります。運用はコース管理者各自の判断によります。 ※著作権法第35条第1項では、学校等の授業で使用するためであれば、いくつかの条件を満たせば、著作権者の許諾を得ることなしに著作物を複製することになっている。しかし、サーバに蓄積して多数の学習者がアクセスできるeラーニングは「複製」だけでなく、「送信可能化」及び「公衆送信」にも該当することになり、対面授業では、著作権者の許諾を得ることなしに利用できる著作物であっても、eラーニングで利用する場合には、原則として、著作権者の許諾を得る必要がでてくる。(認証で受講学生以外アクセスできない場合でも同様)

種別1	種別2	Q	A
その他	著作権	講義で著作権が絡むような図や組織の画像を引用することがあるが、そのあたりの法的な対応は大学としてどういった対応をとっているのか	現段階では教員個人の責任と判断のもと教材の作成・公開をしています。
その他	無線LAN	PC実習室以外の環境で、学生にPCなどを持ち込みしてもらい講義中にシステムを利用したい。学内の講義室でネットワークにアクセス可能なところはどこか	Wi-Fiの使用が可能な教室については情報統括センターHPの「キャンパス無線LAN設置場所一覧 http://www.gipc.akita-u.ac.jp/service/network/wifi/place で確認してください。
その他		資料を登録した旨を学生に通知したいが、どのような方法で知らせれば良いか	WebClass上から学生のアドレス等に教材の新規掲載の通知を直接送ることはできません。周知する方法としては、講義の際に口頭伝達するか、アネットの「講義連絡登録」を利用する等が挙げられます。
その他	ログイン	マニュアルにはアネットからのログインを推奨しているが、アネットが使えないとウェブクラスも使用できないのか	現在可能なログインの方法は、アネットの「リンク」から、あるいはAU-CISの「各種システム」から、もしくはブラウザ検索によって https://els.akita-u.ac.jp/webclass/login.php?acs_=8fe285ab へ直接アクセスする方法があります。
テスト/アンケート	成績閲覧	無記名式のアンケートを実施するにあたって、回答の内容を見れるコース管理者を1人だけに限定したい。現在コースには複数のコース管理者が登録されているが、当該アンケートだけ管理者を限定することは可能か？	コースの「オプション設定」にある「コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限」という項目で設定が可能です。パスワードを設定すると、そのパスワードを知っている人以外はアンケートの編集も成績閲覧（回答内容の閲覧）も出来なくなります。
テスト/アンケート	オプション設定	アンケートに回答したはずなのに、再度同じアンケートにアクセスしたら回答結果が見れなくなっていた。回答結果が消えてしまったのか？	アンケートの回答内容を見直す方法として、「1. 再度アンケートにアクセスして回答画面で内容を見直す」「2. 学習履歴の右側の「回答」から見直す」の2つがありますが、1は「回答の見直しを許可する」というアンケートオプションの設定によっては見直しができないことがあります。許可されていれば、再度アクセスした際に、自身の前回回答した内容がそのまま表示されますが、許可されていない場合は空欄が表示されます。また、2については記名式アンケートの際に表示される項目で、ここを選択することで回答内容一覧を確認することができます。ただし、記名式アンケートで「回答」の表示がある場合でも、見直しを許可しない設定になっていると、「回答」の項目はあるものの、そこを選択しても内容は表示されません。
テスト/アンケート	オプション設定	テストにアクセスできないと学生から連絡があったが、原因がわからない。	実行回数を制限していたケースがあります。この場合は、回数を解除するか増やす、もしくは解除する対象の学習履歴を削除することで解決が可能です。ただし学習履歴を消すと入力した内容やその問題で回答が済んでいる分の成績も削除されるので注意が必要です。
テスト/アンケート	成績管理	すでに実施済みのテストで、解答の選択間違いに気付いた。成績を付け直したいが、どうすれば良いか。	テストの編集で正しい解答に修正します。「成績管理」の「問題ごとの成績表示/再採点」から、先ほど編集したテストを選択し「表示」させます。分析結果右上の「再採点」をクリックすると、修正した解答に基づき再採点されます。
テスト/アンケート	オプション設定	小テストで、カンニングの予防のための制限をかけたい。	下記の2つのオプションがカンニング対策として有効です。PC実習室や講義室など、受験者が隣の席の画面を覗くことが可能な環境で行うテストでも役立ちます。 ☆選択肢並べ替え テスト実施時に、学生ごとに表示する選択肢の順序をランダムに並び替える。選択肢の順序が変わっても正解を正しく判断する。 ※注意：正解の添え字が固定ではないため、解説に正解の添え字を記入することはできない。 ☆ランダム出題 教材実施時に、学生ごとに出題する設問の順序をランダムに並び替える。
テスト/アンケート	オプション設定	いくつかの条件をつけたテストを作成したい。 条件1：テスト終了後に解説を提示する 条件2：前の設問に戻ったり、もう一度テストを受け直したりすることは避けたい 条件3：解答中に途中離席する可能性があるのでしおり機能を使いたい	条件1：種別 自習用（成績公開） でテストを作成する 条件2：テスト/アンケート オプション設定で「実行回数の制限」を1回にし、「前の問題に戻れないように設定」を選択 条件3：テスト/アンケート オプション設定で「しおり」を使って途中から再開可能にする。（「しおり」を使って中断した場合は1回にカウントされないので途中再開可能）
テスト/アンケート	学習履歴	テストの終了時刻が表示されない	WebClass上の終了ボタンを使わずにブラウザの「戻る」や「×」を使って終了したため、操作内容がシステムに保存されなかったことが原因と考えられます。誤った手順で操作を終了すると様々なエラーの原因になるので、必ずシステムの「終了」ボタンを使用してください
テスト/アンケート	オプション設定	実行回数制限を行っているテストの実行中に離席した際、テストの継続が不能となった。画面はスリープモードになっていたそうだが、詳しい状況は不明。	WebClassを操作している場合、自動ログアウトにならないようシステム側で調整をしているようですが、長時間の離席を想定しての対応ではないため、完全なものではないようです。スクリーンセ이버が起動するような一定以上の時間離席する場合は、「しおり機能」を使うようにしてください。
テスト/アンケート	成績閲覧	グループ設定を行っているが、そのグループごとの成績管理はできないのか	設定したグループごとの成績表示とダウンロードは「成績管理」→「成績一覧」に「[+]絞り込み検索」→グループの選択→「再表示」ボタン で、指定したグループのデータのみ表示されます。また、同様の手順で表示グループごとのデータ取得も可能です。
テスト/アンケート	学習履歴	誤った教材で回答を入力してしまった。回答内容を削除したい	回答の内容変更でなく、完全に削除したいのであれば、学習履歴を削除する必要があります。学生には削除する権限がないので、コース管理者が対象となる教材の「学習履歴」から当該回答を「削除」することが必要です。
テスト/アンケート	学習履歴	テスト編集のページに「学習履歴のあるコンテンツを再編集すると、成績データの整合性を失う可能性があります。編集する前に学習履歴を削除してください。」とあるが、これはなぜか？また、どこで削除ができるのか	再編集したコンテンツにすでに学習履歴がついている場合、学習者の成績に影響を与えないために、内容（回答の選択肢を変更する、問題自体を削除・追加する、など成績が変わってしまうような項目）によっては反映されないような仕組みになっています。 ※削除の方法→コースメニュー画面で、対象の教材の右端に「学習履歴」と青字で（履歴がなければ灰色）表示されています。そこをクリックすると、学習履歴のページに移動します。削除したい対象を選択して、「選択された履歴と成績を削除」のボタンを押してください。なお、その教材の成績も同時にクリアされますので、テストを実施済みの学生さんの履歴削除をする際には注意が必要です。
テスト/アンケート	オプション設定	「ランダム出題」は全問指定も可能か	「ランダム出題」は、抽出数を設定して「何問中の何問をランダムに出題」という使用方法のほかに、「全問をランダムに出題」することも可能です。後者の場合はすべての学生の合計得点が同じになるので問題ありませんが、問題数を指定して抽出する場合は合計点に差が出ないようすべての問題の配点を同じにする、などの配慮が必要です。
テスト/アンケート	オプション設定	「前の問題に戻れないように設定」を使った場合、学生にはわかるように表示などがあるか	テスト開始前の確認画面に「前の問題を見直すことはできません。よく考えて回答してください。」と表示されます。
テスト/アンケート	オプション設定	「前の問題に戻れないように設定」したうえで「すべて回答するまで終了できない」した場合、どちらが優先されるのか。	2つのオプションはどちらも同じ優先順位になるため、この設定をしたうえで未回答があった場合、前の未回答の設問に戻る事も出来ず、なおかつすべてに回答していないため終了することも出来ない状態になるので注意が必要です。

種別1	種別2	Q	A
テスト/アンケート	オプション設定	試験モードでテストを行った場合でも「正答/解説を表示する」を選択できるが、選択しても無効になるのか	試験モードでは採点結果も正答・解説も見ることができません
テスト/アンケート	オプション設定	問題のグループ化をしたいが、ボタンがちゃんと表示されず[問題のグループ化]というように[]で表示される	「ランダム出題」で「抽出数」を指定していたケースです。グループ化した問題は必ずセットで出題されるため、「ランダム出題」で「抽出数」を指定しているときは問題のグループ化が出来ない仕様になっています。なお、ランダム出題を使用する場合でも、抽出数を指定しなければ問題のグループ化は可能です。 ※グループ化された問題がある状態で抽出数を指定しランダム出題を設定すると、グループ化された問題が抽出されてしまうことで指定した出題数に収まらない可能性があり、またそれを回避するような仕組みを作るのはかなり難しいため制限をかけているとのことです。
テスト/アンケート	オプション設定	試験に回答し、「終了する」を押してコースメニュー画面に戻ったあと、もう一度テストにアクセスしたら回答内容が消えていた。ちゃんと回答が送られているか心配だが大丈夫か？	試験の設定で「回答の見直しを許可」のオプションで「しない」を選択している場合、終了ボタンを押した後再度テストにアクセスしても前回の回答内容は表示されませんが、回答の内容は間違いなく反映されています。 なお、回答の見直しを「許可する」にしている場合は、回答内容が毎回上書きされます。逆に「許可しない」場合は、テスト実施ごとに回答ファイルが新たに作成され、教員は各回の回答内容をすべて見ることができます。
テスト/アンケート	学習履歴	問題を一部修正して再度テストしてみたが、変更後の内容が反映されていない	コース管理者自身が変更前のテストを動作確認のために受講し「学習履歴」が残っている場合は、その履歴を削除することで変更後の内容が表示されるようになります。 WebClassのテストでは、学習履歴が残っているアカウントに対しては「成績に影響を与えるような問題の編集は反映させない」という設定になっています。そのため、テスト内容変更前の学習履歴がのこっているアカウントには変更後の内容が反映しないこととなり、変更を反映するためにはコース管理者が対象となる学生の学習履歴の削除を行う必要があります。ただし、学習履歴を削除するということは、同時にそのテストに回答した痕跡（回答内容や点数など）を全て消去することになりますので、注意が必要です。
メンバー登録		他の先生に表示されている項目が自分には表示されない	コース管理者が自らのコースにメンバーを追加する際、コース権限の初期設定は「User」になっていますので、登録メンバーが教員である場合はコース権限を「Author」に変更してから登録する必要があります。
メンバー登録	グループセット	グループ分けを一括で行いたい、グループセットとグループは反映するが、メンバーが反映しない	グループのメンバーに組み込める対象は「user」のみですので、「Author」権限の教員はグループ設定できません。対象コースの教員をグループ分けする場合は、そのコース上では「メンバー管理」でコース権限を「User」に変更しておく必要があります
レポート	レポート提出	課題未提出の学生に提出を促したところ、「すでに提出済みだ」と答えられたが、レポートを確認しても該当するレポートが見つからない。	テスト形式をレポートにした課題で学生がレポート提出を行った場合、必ず下記2点で提出の証拠が学生側に残るので、まずはそれを確認してください。 1. レポート受付のメッセージ（WebClassにメールアドレスを登録していれば、登録先にも転送される） 2. マイレポートで提出物リストに追加される（提出日時までわかる） これらを確認して、学生の提出が認められた場合は受け取り側の問題やシステムの問題が考えられますので、システム管理者に連絡をしてください。
レポート	レポート提出	課題を提出した2つのうち1つでは「レポート受け付け」のメッセージがメールで届いたのに、もう一つの課題を出してもメッセージが送信されてこなかった。	メッセージが送信されるのは「レポートの受け取り」「レポート再提出の指示」「記述式問題再提出の指示」「メッセージ受け取り」などに限られます。テストの回答（記述式問題への回答含む）やアンケートの回答時は受け取りのメッセージは送られません。今回のケースでは提出した課題の2つめが「記述式問題」でした。
レポート		レポートや記述式問題の採点対象が多く、一括入力をしたいのだが可能か	「レポート/記述式問題の採点」から対象となる課題を表示後「成績データのダウンロード」を選択します。ダウンロードしたCSVファイル上で採点やコメントを入力し、同じく採点画面にある「採点結果の読み込み」でファイルを読み込ませることで一括入力が可能です。
テスト/アンケート		選択式の問題を作る際、選択肢はいくつが上限になるのか	それぞれの問題の上限は以下のとおりです。 単数選択式：99 複数選択式：99 単数、数値入力：99 記述式：20000文字まで レベル選択：99 ドロップダウン選択枝：正答の指定99、選択枝候補50 選択枝のみ：99 マッチング：99 順序付け：99 表形式：99*99
レポート		レポート提出に実行回数制限をしたが、1回も提出できなかった学生がいる	実行回数制限はレポートの提出回数をはかるものではなく、あくまでも教材へのアクセスした回数をカウントするものです。テスト/アンケートなども含め、未回答・未提出のまま終了しても1回とカウントされますので注意が必要です。
教材全般	オプション設定	実行回数制限をした教材を実施したが、一部再度受講させたい。どういった方法があるか	実行回数を2回に変更し、対象となるUserを「利用できるメンバーを限定」でメンバー指定してください。
教材全般	オプション設定	時間制限をした場合、残り時間はカウントダウンされるのか	1分までは分刻みで、残り29秒からは1秒ずつカウントされます。
教材全般	オプション設定	時間制限されたテストは、制限時間終了をどのように通知するのか。また、ちゃんと強制終了させることができるのか	「終了時間です。[OK]ボタンをクリックしてください。回答を保存して終了します。」というポップアップが表示され、それ以外の操作はできなくなります。
教材全般	オプション設定	テストをする際に全員が同じ時間に終了させたいのだが、日時制限と時間制限どちらが良いか	日時制限は教材へのアクセス開始時間を制限するもので、操作を強制終了させる機能ではありません。テストへの回答を強制終了させることが目的であれば「時間制限」を設定してください。